



新しい技術の動向について広く情報収集に努め、
 また、“美しく、快適で、機能的な”駐車場づくりを目的に
 会員各社協力のもと各社の事業発展に寄与します

事務局：〒 103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2
 TEL 03-3663-6282 FAX 03-3667-0057
 URL <http://www.gia-jpb.jp/>
 E-mail jpb3533@gia-jpb.jp
 スマートフォン用サイト <http://www.gia-jpb.jp/sp/>

平成27年度 総会・懇親会 開催

当協会の平成27年度総会及び懇親会が、5月13日、
 午前10時30分より、KKRホテル東京「孔雀の間」（東
 京都千代田区）にて行われた。

議長は森井理事長が務めた。各議案は次のとおり。

【第1号議案】平成26年度事業報告承認の件

【第2号議案】

1：平成26年度事業会計貸借対照表承認の件

2：平成26年度事業会計損益計算書

及び収支報告書（キャッシュベース）承認の件

3：平成26年度事業会計監査報告承認の件

【第3号議案】平成27年度事業方針（案）承認の件

【第4号議案】平成27年度予算（案）承認の件

【第5号議案】定款の一部変更について

【第6号議案】一部役員辞任に伴う役員選任の件

＜議事のポイント＞

- ・平成27年度は、事業会計から前向きな事業に投下
 する費用を生み出しながら、委員会活動中心に活発
 な活動を展開していくことが確認されるとともに、
 会費の在り方等も議論が交わされた。

総会に引き続き、懇親会が盛況に開催された。懇親会
 における主催者、来賓のスピーチを抜粋してお届けする。

一般社団法人
 日本パーキングビジネス協会

森井 博 理事長
 （主催者挨拶）



本日はご多忙のところ多数の方にお集まりいただき、
 誠にありがとうございます。

現在、当協会の会員数は118社となり、年々、少しづ
 つながらも、着実に増えているところであります。

昨年度は、従来の「綺麗・快適・機能的の3K」に加え、「安
 全・安心の2A」を掲げて活動してまいりました。お客様
 に安全に、そして安心してお使いいただけるよう、安全
 と安心に関する「ガイドライン」を策定しました。今後と
 も、安全に、そして安心してお使いいただけるよう、協会
 としてこのガイドラインの周知と、実践に取り組んでま
 いります。皆様にもご協力のほど、お願い申し上げます。

国土交通省

清水喜代志 大臣官房技術審議官
 （来賓のご挨拶）



本日、日本パーキングビジネス協会総会が開催され、
 無事に終了したとのこと、心からお慶び申し上げます。
 また、平素より協会の皆様が都市づくり、まちづくりに
 において様々なかたちでご尽力いただいていることに、深
 く御礼を申し上げたいと思います。

昨年10月、「時間貸駐車場における表示・運用に関
 するガイドライン」を策定していただきました。従来か



総会では第1号～第6号の
 全議案が可決承認された

ら広くご利用されているコインパーキングですが、このガイドラインにより、これまで以上にますます安心して利用できるようになると思います。利便性向上のために、このような取り組みをされていることに、深く御礼を申し上げます。

国土交通省として現在注力している施策として、都市再生、地方創生があります。「コンパクト&ネットワーク」です。その中身を端的に申し上げるならば、都市の中心部、中心市街地、駅の周囲といったところに拠点をつくっていこう、ということになります。拠点とは、人が集まるところです。行って楽しいところ、行きたくなるようなところ、そういった拠点をつくるのが、コンパクトシティの実現に繋がると考えています。その中で、重要な役割を担うのが駐車場です。行って楽しい、そこに行きたい。そこに行くための手段として公共交通機関の利用、自転車の利用、そしてクルマを駐車場に駐めてからの徒歩。駐車場が大きな役割を持ちます。駐車場にクルマを駐めてコンパクトシティを楽しむ。そうしたまちづくりを進めていきたいと考えています。

今後も日本パーキングビジネス協会の皆様が街づくりにおいて力を発揮されるよう祈念しております。本日はおめでとうございます。

一般社団法人
日本パーキングビジネス協会

片岡純市 副理事長
(乾杯挨拶)



本日は多くの方にご参集いただきありがとうございます。駐車場は今後間違いなく、たいへん重要な役割を担うこととなります。それに伴い、当協会の役割もこれからますます重要視されることになると思います。本日も、ご来賓の方にたくさんお越しいただきました。当協会への期待がとても大きなものであると感じております。

当協会が最も大切にしている「安全・安心」を第一に、そして環境にマッチした駐車場を目指し、当協会が主体となって業界全体を盛り上げていきたいと考えています。今日ここにお集まりの皆様におかれましては、今後も引き続きご協力をお願いいたします。

一般社団法人
日本パーキングビジネス協会

清家政彦 副理事長
九州支部長
(中締め挨拶)



この業界も、大きく変化していると感じています。以前、成長産業といえる時代がありましたが、現在は成熟産業と呼ぶべき時代に入りました。それでも、ほんの10年前までは様々な分野の業者の参入があったものですが、ここ5年ほどはほぼ専門業者のみとなってきているかと思います。今は簡単に収益が上がるような時代ではありませんが、堅実な経営、しっかりした物件管理をしているところが今後、残っていくのではないかと思います。そういった意味でも、業界団体が持つ意味合いはより大きくなっていくでしょう。

当協会も、今年度はマーケットリサーチにも取り組んでいきます。昨年度の「表示・運用に関するガイドライン」などの取り組みは、満足や安心をもたらすものとして、お客様に歓迎していただけるものとなっています。同業他社とのアライアンスへの取り組みとして、将来的にはプリペイドカードやサービス券の共通化などが実現できれば、さらに満足度も上がるでしょう。我々が持つ役割もより重要になります。そのためにも会員数を増やし、活発な活動を実現していきたいと思っています。そうすれば、業界全体が活性化します。皆様のご協力をお願いいたします。

PP



懇親会は来賓と会員との活発な意見交換の場となり盛会に行われた